



世
帯
新
の
夜

Levi x Zoe Hans

R-18



萬
新の夜

Levi x Zoe Fans

R-18

Attack on Titan unofficial fanbook no.14
MAMIYA [RIX] PRESENTS 2014.12.29

世草
新の夜
に

Levi x Zoe Hans

ねえ
リヴァイ

お願いだよ

もう一度だけ

いいだろ？

ねえ…

ねえってば

—



いいじゃないか

聞かせてよ



しつけえぞ
いいかげんにしろ

『巨人』になった 『エレン』の話

人間が巨人に
なったん…だよな？

本当に
本当に？

ねえリヴァイ
リヴァイってば

— そうだ

俺が見たときは
崩れかけの巨人のうなじから
出てきた後だったかな

奴の巨人化についての
証言は
他の駐屯兵団の
奴らからも
散々聞いただろうが

何度も
俺に聞く
必要があるのか



「うなじ」
巨人の弱点から
人が出てきたという
状況も――



人が巨人になった
そんなありえない
ことも――



確認したいんだ

リヴァイは
事実を脚色
したりしないだろ

ありのままを
正確に
受け止められる



ねえ
なんだろう
これ

なんだ……ろう

これは
一体……

――確かに
わけが解らねえが

事実だ
いいかげん
認めろ



他でもない
君の言葉だ

——でも
考え出したら
止まらないんだよ

そもそも
どうして巨人は
人と似た形なんだろう
他の——動物や昆虫では
なく——人、人間



そう…

だよ

消化器官も
生殖器もなく
あらゆる点で
異質なのに
形だけは人を——
人に酷似して

そして
人を食べる

人だけを——
人にだけ
執拗にその牙と
悪意を向ける

無意味だ
消化器官が
ないのに

どうして？





その執着に
意味があるのなら――

似た者に
嫌悪を抱いて？

彼らが
人間……に、

「彼」――が
特別じゃなく

他の――

いままでの……
私たちが殺してきた
巨人の……中にも――

やめろ!!!



いいかげんな
憶測で
ビビってんじゃねえ

ビビ

そう…だね

憶測に
すぎない

情報が
少なすぎる

でも
怖いんだ

怖いんだよ

私は今まで
ただの人類の
脅威である
巨人を――

絶対の「悪」である
巨人を倒して
絶滅させれば
いいと思ってた

だから
殺して――

殺しつくそうと

――そう
思ってたのに

思っていたら
良かったのに…



怖いんだよ
リヴァイ



世界が――

すべて
変わって…

壊れて…

崩れていく…

こんなのは…

――泣くな

泣くな

普通の女
みてえだぞ

だって
怖いんだ

怖いんだよ

ただ驚怖に
震えて
立ち止まって
泣く――

泣いて何かが
変わるとでも
思っているのか？

くだらねえ

人間だもの
涙くらい出るさ

あ…君は
泣かない…か

てめえは
そうじゃねえ
だろう？



てめえが
泣くのは

仲間が
逝ったときだけだ



でも
私は――

てめえだって
そうそう
泣いたりしねえだろ

仲間――他人を
悼むため



己のためでなく

他の誰かの



あと
もう一つ

ゴッ

――いや



そうだっ…け？

俺に抱かれて
よがってるときもだな

あつ

ちよっ

痛っ!!!

抱いてほしくて
来たんだろ



思う存分
泣けよ

ぐちよぐちよじや
ねえか

あっ!!



怖いと言いながら
興奮してやがるのか



う...あ

あっ!!!

イカれた
女だな
クソメガネ

あ...

あは...

そ...んな...に?

私、リヴァイに
抱かれてるとき
そんなに泣いてる？

あ？
ああ
盛大にな

涙とよだれ
垂れ流して

上も下も
大洪水だな

は…はは
気づかなかったよ

私そんなに
失禁してたんだ

ああ？

ああ、失禁ってさ
大と少だけじゃなく
涙もね

意思に反して
出ちゃうことを
言うんだよ

…クソもか



下では
しねえのか？



私、リヴァイに
抱かれていますとき
思いつきり
失禁しちゃってるんだ

ははは

え？

.....

そっかそっか



小便だ

ああ

もよおすことは
あるけど
たいていその前に
挿れられるし

そっか



ええーっ

そうだな
風呂場がいい

来い



なら待ってやる

ええ？
ちよ

リ：リヴァイ
ソファ汚れる...よ？
いいの？



どうだ
したくなって
来たか？

んっ…

ちよ…
リヴァイ
さすがに
これは…



うう…っ

あッ



見てやる
しろ

や…っツ



やだ…よ

はっ

ん…っ!!

はあッ





あああああ



臭うな

はあ

し...かた
ない...よ
アンモニアが
空気と反応して

はあ

臭いが...

くだらねえ
能書きばかりだな
てめえは



ねえ
リヴァイ

はやく...

挿れてよ



ん...

あ...



な...んで?
ガチガチじゃないか

なのに...
どうして

いつもはすぐ
挿れるだろ?
ねえ...



どっちに
挿れてほしいんだ?



...



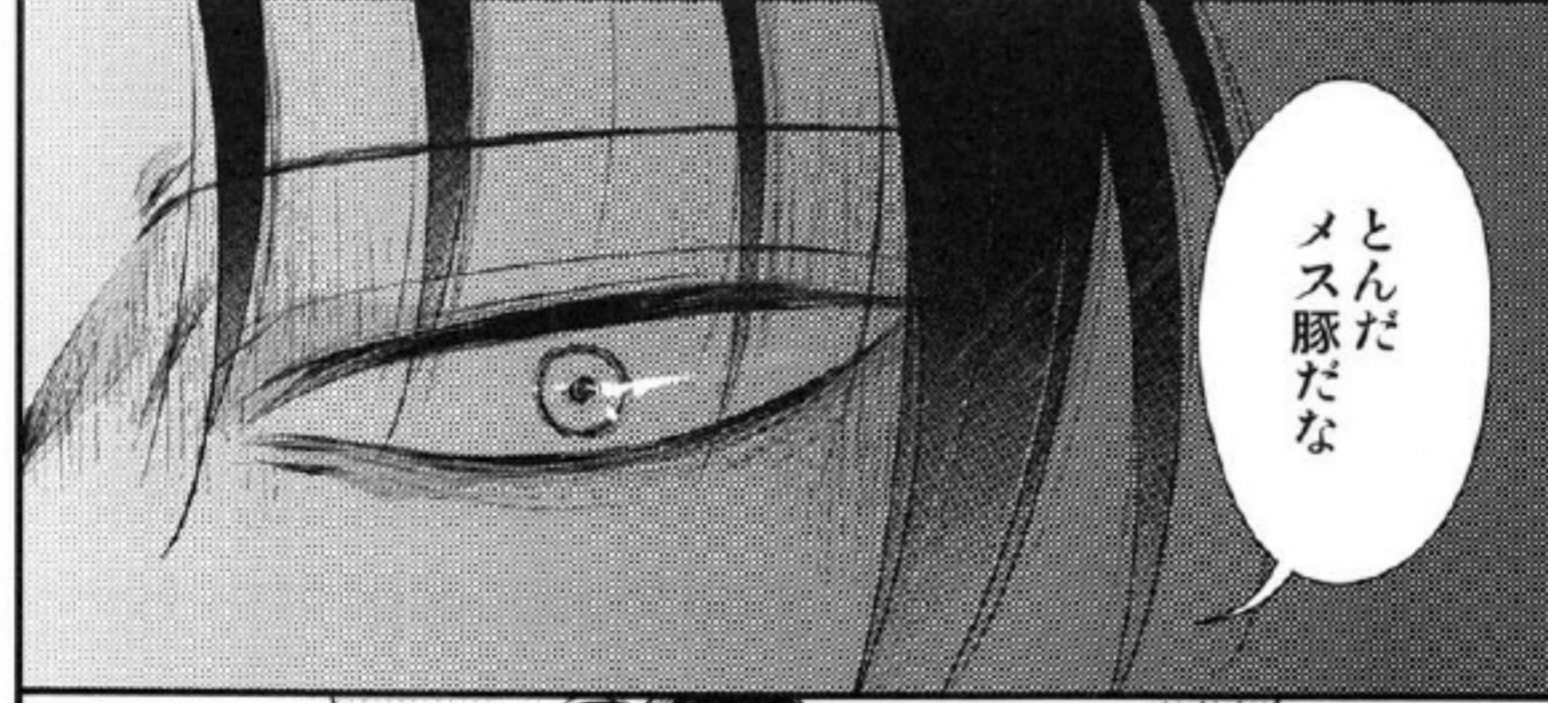
う、後ろは
やだよ



こっちに
挿れてよ

こっち...!

とろろ
とろろ



とんだ
メス豚だな



ねえ...



は...はは
リヴァイの
せいだろ？

いつも
いっぱいして
ぐちゃぐちゃに
するから...

どうしても
体が反応して
欲しくてたまらなく
なっちゃうんだよ

お願いだよ
はやく



欲しいなら
もつとケツを
突き上げろ



ヒ
ヒ
ヒ

う

うっ……うっ



……これで
いい……だろ

は……やく

リヴァイ

リヴァイ……



あっ!!!

ソ
ソ
ソ

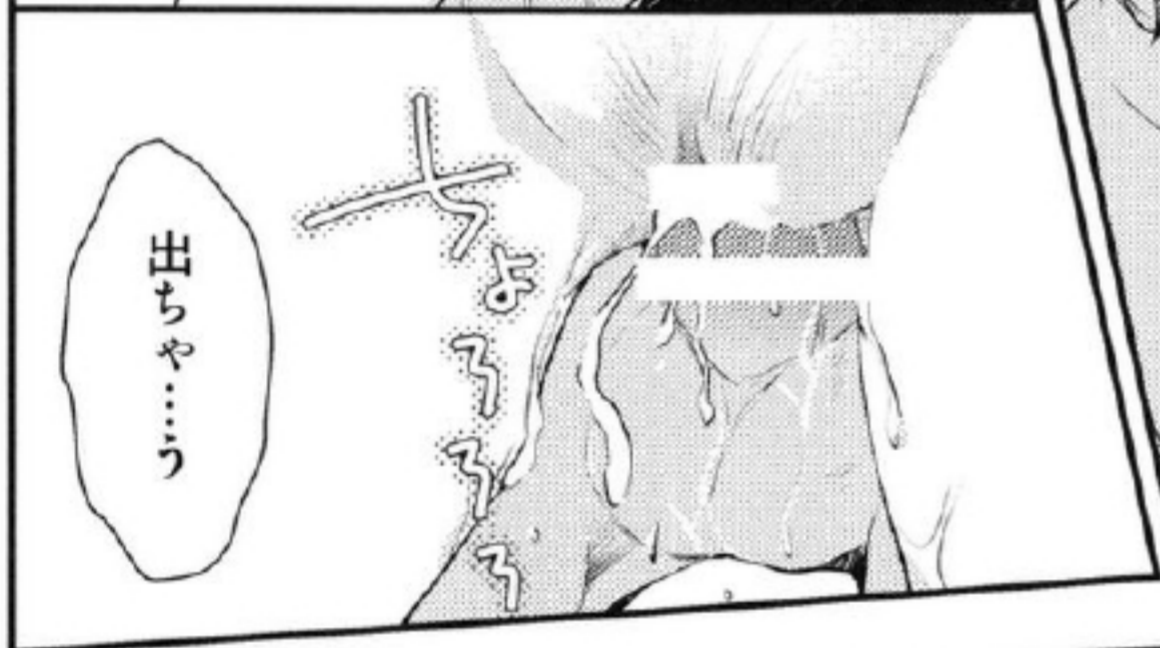


ん……あ……あつ!!!

いつも……より
おつき……ない?

リヴァイ……

あ……また



出……ちや……う



あつ



垂れ流しか
まだ挿れた
だけだぞ

だって……



あつ

ああつ!!!



いいよ
リヴァア…あつ!!!

ああ
いいっ!!!

やつ

あつあつ

あつあつ



今日はまた
一段と
声のでけえな

う…

だって…



う…

ん…っ



あ

う…っ



あああ!!!

あ...

あ



んっあっ!!



う...

いくのはええぞ



やだよっ

あっ

ついでにこっちも垂れ流せよ

やっ



えっ...



んっ…

んっ

あっ

やっ

んっ

あ

こっちでも
感じてやがるのか

な…んども
リヴァイが
挿れるから…さ

ついに
慣れちゃった…か

はは…

ん…

あっ



子孫を
残すためじゃない

陵辱のための
行為—だろ？

はは



いい…よ
犯されてる
感じが…さ



もっと
身勝手に

ぶつけてよ
欲望を…さ

ん…
おっ

締めりも
後ろの方が
いいだろ…

ふふ…



これはまた
サデイス
テイツクだね
リヴァイ



.....出すぞ

ん...



んあ、ああ、あ

んあ、ああ、あ

んあ、ああ、あ



ん...っ

んあ、ああ、あ



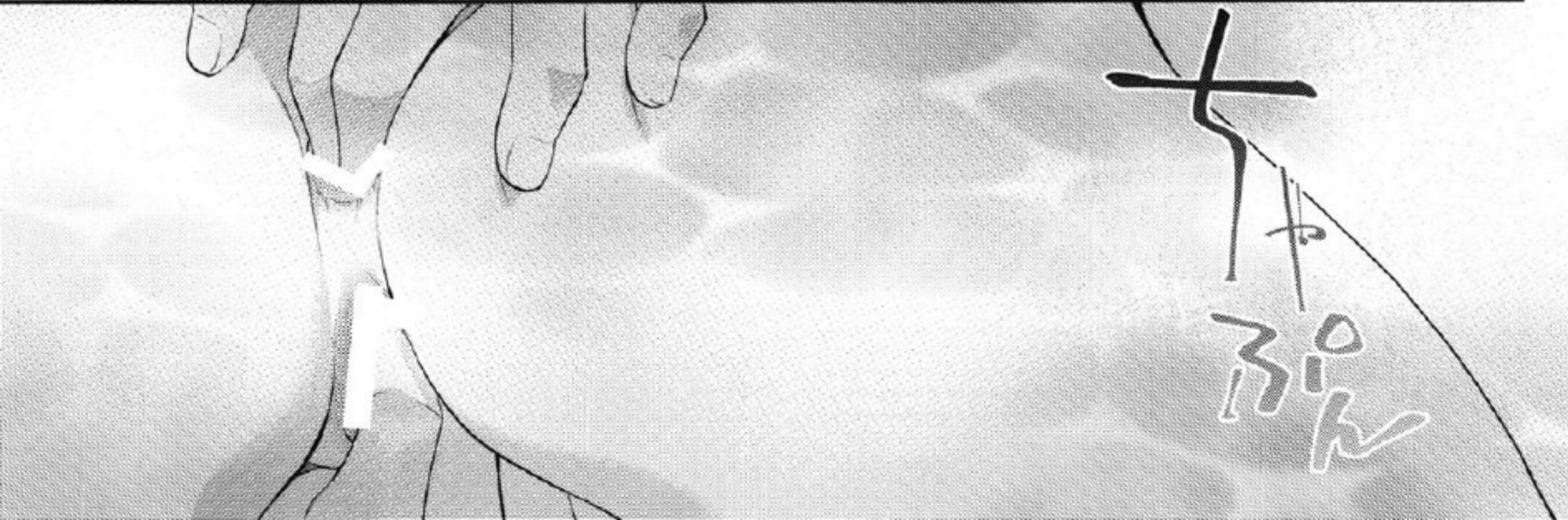
んあ、ああ、あ

んあ、ああ、あ



んあ、ああ、あ

んあ、ああ、あ





俺が使うんだ
念入りに
洗つとかねえとな

あつ

あ…うっ



リヴァイ…
そ…そこばかり
— やつ…

ワッ

ん…

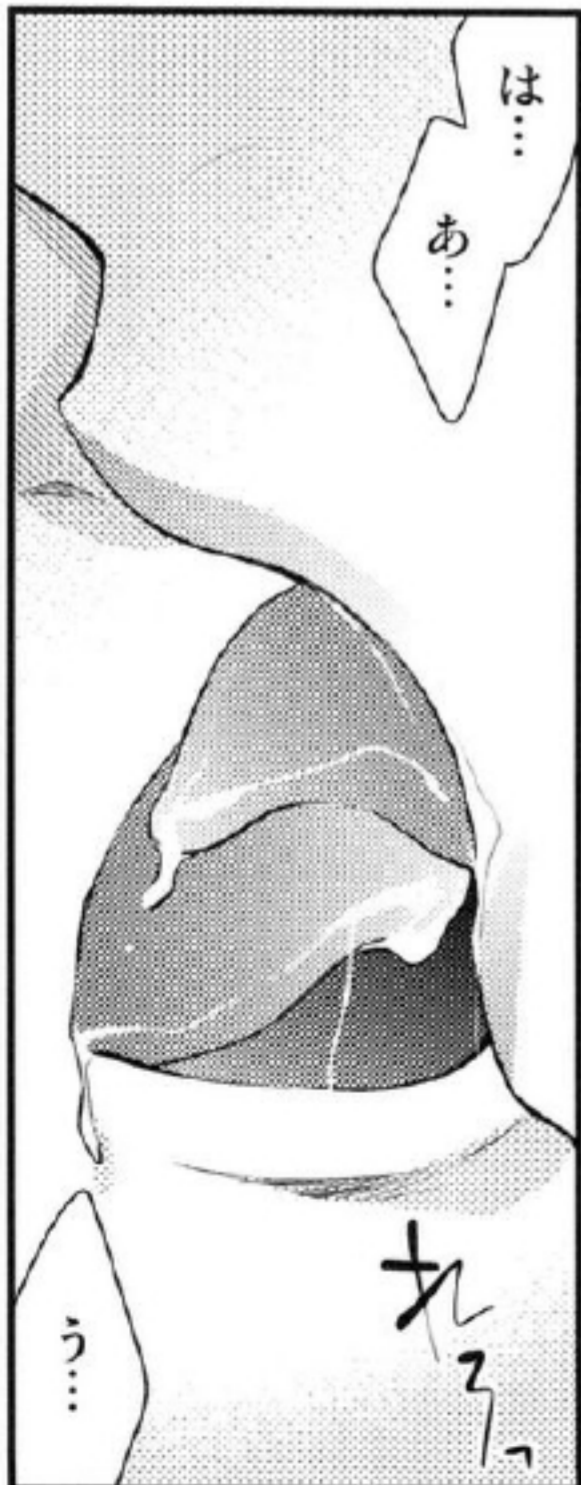
垂れ流してた
だろうが

ワッ



リヴァイ
口も…

キレイにしてよ



は…
あ…

う…

たろ



ん…

たろ



ふふ

私も自分で
キレイにするよ

これで…さ



奥深くまで



いいよね
リヴァイ



てめえ
いいかげん
正気に戻れ

え？
正気だよ？

でもね
女のオーガニズムは
一日中続くことだって
あるんだ

天井知らず…さ
あ…

ズルズル







人が
巨人になる

確かに
わけがわからねえ

俺はただ
わかたねえと
思うだけだ



だがハンジの中では
何かが壊れて

どうしようもなく
揺らいでいる

てめえは
こういうときだけ
やる気だな

すがれる相手が
君しかないから

しょうがないよ

ん

え？

ああ

あ…

すがっていれば
いつか貴方も…

…君なら
受け止めて
くれるだろ？

ああ

てめえは一度
頭をまっさらに
するべきだ

ああっツ!!!



はげし...っ
あっツ

あっ

やっ

アッ



あああっ!!!





俺で
満たしてやるよ

今だけ



リヴァイを…
もつと
頂戴



また
泣いてやがるぞ

だって
リヴァイが…
すごいから…

リヴァイの
せいだよ

そうか
俺のせい

俺のためでは
なく——

見ることは
ねえか

俺のためには
泣くのは……

リヴァイ?

な……に?

キッ
キッ

あっ!!!

なんでもねえ

だが

今だけは



ん...

リヴァアイ...



俺だけの
ものだ——



オイ
どうした？

いや…
さすがに
自己嫌悪…

み…
乱れすぎ
…だったなと

リヴァイも
ちよつと
引いてたたるろ!?

— そうだな

正直

う—





正気に戻ったか

うおおーっ



で、でもまあ
こういうときも
あるよね!!

それくらいの
大事件だしさ

カッ
バァッ

——
そうだな

いつもの
ハンジだの



ほら人つてさ
災害とか事故とか
生命の危機に
直面すると

子孫繁栄のために
爆発的に
結婚率と出産率が
高まるし

ええ…えっち
したくなるよね

俺はいつも
してえがな

え?マジ?
警戒心
強いからかな!!?



なんだ？

いつもの…

？



そうだよ

そう…



貧困な国の
不妊率はゼロに近くて
豊かな国ほど
不妊率が上がって
いくんだよ

いや
おもしろい
統計のことを
思い出してさ



ああ？

つまり
人は自ら
状況に適応して
いってるんだ

無意識下で
本能的に

—
?

だって貧しければ
食べ物が無いとか
病気の治療が
できないとかで
子供の死亡率が
上がるだろ？

その分
たくさん生まないと
滅びてしまう

だから
不妊率が
下がる—

貪欲なまでに
子孫を、自分の遺伝子を
種を残そうとする

—人って
すごいけど
怖いよね

なにが言いたい？

だからさ

そう簡単に
人類は負けない

滅びないよ

その貪欲な
繁殖力で

いつかまた
大昔のように
この地表を
覆い尽くすよ

—違う

—
そりゃあ
ぞつとしねえな



はは
確かに
そうだね

でも

どんなに
「世界」が恐ろしくても

人類は
まだまだ
やれる

いつもの
ハンジじゃ
ねえ



そんな気がして
こないかい？
リヴァイ

また
違う顔だ



最後の一人が
食い尽くされるまでは
負けたことには
ならねえだろ

俺はもともと
負けるつもりで
戦ってねえ



リヴァイは
いつも
ぶれなくて

うん
いいね
素敵だ



愛してる

好きだよ





えー違うのー

うるせえぞ？

私、彼のこと
裸にして
いろいろ弄くり
回したいと
思ってるよ？

一五のガキだぞ？
変態だな
クソメガネ

ははは

全くだね

ねえ…でも

あれは

人かな

それとも
バケモノ？

じっくり調べなきや
話を聞いて観察して

情報が欲しい
——できるかぎり
多くの

憲兵団になんかには渡せない
あいつらは急ぎすぎる
きつとすぐ解剖するさ

どんなことを
しても
手に入れなくちや

——おい

私たち
調査兵団が

絶対……

ハンジン

ハンジン!!!

また興奮
し始めやがったな

し足りねえのか?
なら抱くぞ?

え!?

い、いや
それはもう
足りてるよ

なら寝ろ

——うん

リヴァイは？

俺はい

寝ろ

……うん

変わる

この停滞した
状況が
五年前のあの日の
ように

それ以上

だが
そう感じるだけで
何をすればいいのか
わからねえ

俺にはハンジや
エルヴィンのように
先を読む頭はねえ



—だから二人を
信頼して

戦って

削ぐだけだ

「人類最強」

ご大層な
二つ名通りな

今までと
同じように



ん…？

なんでもねえ
ひとり言だ



あとは

お前を抱いて

眠れない
夜を埋める

それだけで
いい



いや

変われねえのか
変わりたいくねえのか



変わらねえ

変わりようがねえ

ハンジは――

泣いて喚いて
それでも
前に進む

違う顔を
見せる――

だが俺は…

リヴァイも…

ちゃんと
寝ない…と

…後でな

寝ている

静かな夜だ

静かすぎる

だからまだ
泣かなくても
いい——

今はまだ……な

世 草 新の夜 に

Attack on Titan unofficial fanbook no.14
MAMIYA [RIX] PRESENTS
2014.12.29
WEB : <http://rix.vv.cx>
MAIL : m@rix.vv.cx
PIXIV ID = 464880
print : STARBOOKS

※ 無断転載 複製 ネットオークション出品はご遠慮ください ※

Levi x Zoe Hans

天に羽ばたくその日まで

お勉強の時間

羽ばたいたあと

革新の夜に

悪巧み

洗う洗う
休日もまったくすごすはすたった
あいつの立体起動
Stoop!!セクハラ分隊長
海と少年と星見る大人

曇つた夜に

自由すぎる男

巨人が駆逐されたので子づくりはじまりました

初めての方もおなじみの方もこんにちは マミヤです
ドエロビッチなハンジさんですみません
どんどん酷くなって……あられもない姿のハンジさんを
描きたい欲望が加速しすぎたような……とほほ

気がつけばリヴァハン本も13冊目になりました。
一冊目はオールキャラでしたが、その後リヴァハン一色です
いっぱい描いたなー
続き物の「天に～」と「羽ばたいた～」以外も、
一部の本はふわっと続いている雰囲気描いています
単体で読める仕様になってますが
あくまで雰囲気なので、細かい所は案外適当なのです
いい機会なので、左上に時系列巡りに並べてみました
左端にそろってるのは完全に続いている感じで、外れてるのは
続いているようなそうでないような話や、
完全に繋がってない話は右の方にずれてます
本当にいっぱい描いた……
本誌連載中近辺の話も描きたいなーと思うのですが、先が見えないのと
咀嚼しないと描けないので、そろそろ一旦おいて、
次は処女ハンジさん描きたいなーとか(遅)
まだまだリヴァハン一色!
次の本でまたお会いできると嬉しいです

読んで頂いてありがとうございました

2014.12 マミヤ



Attack on Titan unoffical fanbook no.14
MAMIYA [RIX] PRESENTS 2014.12.29